

民報 藤島

2019年7月28日

第1210号

編集発行
日本共産党藤島支部

生活相談所
加藤鉱一（宝徳）
TEL0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉱一」と検索で入力を。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい
(月200円程度)
7月 12人 5,850円
6月 40人 39,866円

「スマート農業」講演会

藤井弘志・山大農学部教授

8月7日(水)午後2時

藤島庁舎3階大会議室

「藤島農産物元気食
樂部」が一般公開

今年3月28日に設立

した「藤島農産物元気
食樂部」(太田三千夫会

長・会員95人)の主催

で、「スマート農業」講

演会が一般公開されま

す。

講師は藤井弘志・山

形大学農学部教授で、

8月7日(水)午後2時
から、藤島庁舎3階大

会議室で開催されます。

入場無料で、申込み

も不要です。

農業界と経済界が
連携

山形大学農学部は、

マップを作成し、「ば

らつき」に応じた肥料を無

人ヘリコプターで追加する

というものです。

それぞれ適

量の肥料を投

入すること

で、コメの品質を落とさず

に収量アップ

が期待できる

羽黒山は、八月に入つて白い入道雲があらわれ、気持ちのよい風が杉林の中を吹きわたっている。
神社の敷地内の小川は、きれいな水が流れて涼味がさわやかで、緑の木の陰の奥深いところに、湧き水の音がきこえる。

羽山＝羽黒山。山行＝山遊び。山歩き。諷諷＝風の吹くようす。神苑＝神社の境内にある庭園。清流＝清き流れ。緑陰＝わかばのかけ。石泉＝石の間に湧く泉。



農業界と経済界が

連携

山形大学農学部は、

マップを作成し、「ば

らつき」に応じた肥料を無

人ヘリコプターで追加する

というものです。

農業界と経済界が

連携

山形大学農学部は、

マップを作成し、「ば

らつき」に応じた肥料を無

人ヘリコプターで追

古郡神楽がテレビ実況放送されました

YBCテレビ7月16日(火)16:50~17:53「ピヨ卵ワイド」



著しいことなどである。

日本も大いに見習うべきであろう。

工業化も他のアフリ

カ諸国と比べると進んでいて、特に製造業の

発展が著しく、東アフリカではもつとも経済の発達した国となつて

いる。

タンザニア・ウガンダと共に地域経済の発展のため、関税、人の移動、インフラの向上を目指した東アフリカ共同体を形成した。後にルワンダ、ブルンジ、

2016年、南スレダ

ンが参加し6カ国になつて

つては地域統合を目指している。

アジア学院留学 生の庄内研修

今年で25年目

今年で25年目となる
アジア学院留学生の庄
内研修が23日から8月
2日まで行われます。

今年の留学生は25人
で、2つのグループに
分かれ、一方は高畠で
研修。庄内は12人+職
員3人の15人が来鶴し
ました。

母国はカメルーン、
ガーナ、インド、イン
ドネシア、ケニア、ミ
ャンマー、フィリピン、

日時	研修地
7月23日(火)	月山山小屋 到着・歓迎会
7月24日(水)	藤島町舍エコタウン室 JA庄内たがわ
7月25日(木)	志藤正一さん 小野寺喜作さん
7月26日(金)	農家実習ホームステイ
7月27日(土)	農家実習ホームステイ
7月28日(日)	庄内教会 庄内浜
7月29日(月)	庄内教会保育園 共立社鶴岡生協
7月30日(火)	庄内協同ファーム みます元氣村
7月31日(水)	加藤鉱一さん 庄内産直センター
8月01日(木)	羽黒山 有機農業国際交流の集い (添川・農村改善センター)
8月02日(金)	仁賀保へ

シエラレオネ、ウガン
ダ、ベトナムの10カ国
です。

受け入れは鶴岡市有
機農業推進協議会(志
藤正一会長)です。

日本のお機農業や農業
支援のシステムを学ん
でいます。



NHK日本国営放送

怖い野党の統一を攻

撃し、自分の手落ちは

隠し、アベノミクスの

行き詰まりはウソで糊

塗した首相の選挙演説

は、二回も県内に入っ

た。こんな時こそ、國

民に丁寧に説明すると

言っていたモリカケを

語ればヨ、本当に二千

人集まつただろうに。

新聞の2千人集まつ

たとの報道が500人

チョットだったとは、

そこに行つた人の話だ。

▲こんな報道の操作ま

でし、年金が下がるの

は仕方ないが制度は大

丈夫・消費税は上げる

のだという本当と、憲

法に自衛隊を書き込ん

だというウソを言つて

回つた首相派がまた多

数を占めたが、どうだ

でも何も変わらないの

ね」と言つていたが、

その内容をみると、

GDPの約30%を占め、

従事者は労働力人口の

約8割の人々が農業

で生計を立てているこ

とから、国がいかに基

幹産業として重視して

いるか分かる。

園芸産業育成策によつ

て、紅茶、花卉(欧州向

け)や他の農産物の輸出

増(輸出全体の65%)が

いるか分かる。

▲山形の街頭演説会に

行つたら、「地元に居な

い出稼ぎ代議士は要ら

ね」と言つていたが、

シャルで、選挙民を惑

わすとなる。(石川)